

厚木市では、市民意識調査結果などから、より一層の男女共同参画社会の実現に向け、令和5年(2023)年度から令和9(2027)年度までの5年を期間とした『第4次厚木市男女共同参画計画』を新たに策定しました。



基本目標

誰もがお互いを尊重し、生き生きと暮らせる社会をめざします

基本方針1 あらゆる分野における女性の参画推進

政策・方針決定の過程や防災・復興など、あらゆる分野に女性の参画を推進します。

自治会・PTAなどの地域活動で、「男性だから、女性だから」という意識にとらわれないよう心掛けましょう！

基本方針2 男女共同参画に向けた環境づくり

家庭、学校、職場、地域で男女共同参画の教育・学習の機会の充実や啓発を推進します。

男女共同参画に関する講座などに積極的に参加し、学んだことを実践しましょう！

基本方針3 安心・安全なくらしの実現

DVなどの根絶、ハラスメントの防止対策を推進し、安心・安全なくらしを実現します。

一人で抱え込まず、相談できる人や様々な相談窓口へ相談しましょう！

基本方針4 ワーク・ライフ・バランスの充実

ワーク・ライフ・バランスの充実に向け、働き方と意識の改革、事業者が実施する取組などを促進します。

育児や介護などに関する支援制度についての情報を集め、積極的に利用しましょう！

基本方針5 多様な価値・個性が尊重される社会の実現

多様な価値観を持った人が活躍し、共存できる社会の実現に向け、人権に配慮した意識づくり及び相談体制を整備します。

どのようなことが人権侵害に当たるかを学び、人権を尊重しましょう！

ハあもこい♪



男女共同参画

みんなの意識って？

厚木市の男女共同参画に関する意識や考え方の変化、実態を把握するため、男女共同参画に関する市民意識調査を令和3年度に実施しました。

【調査方法】

期間：令和3年10月7日～10月27日

対象：3,000人（在住・在勤）

回収数：1,117通



詳しくは、
こちらを見てね♪

厚木市 男女 意識調査 検索



編集後記

今回は、男女共同参画に関する市民意識調査結果から意識や考え方の変化を見てみました。男女平等や性別による役割分担など、考え方や意識に変化がありつつも、理想と現実にはまだまだ差があるようです。性別を問わず、誰もがお互いを理解・尊重し、一人一人の個性や能力が発揮できる社会をめざしましょう！

令和5年3月発行

編集 厚木市男女共同参画推進委員会

発行 厚木市協働安全部市民協働推進課
厚木市中町3-17-17
厚木市役所 本庁舎1階



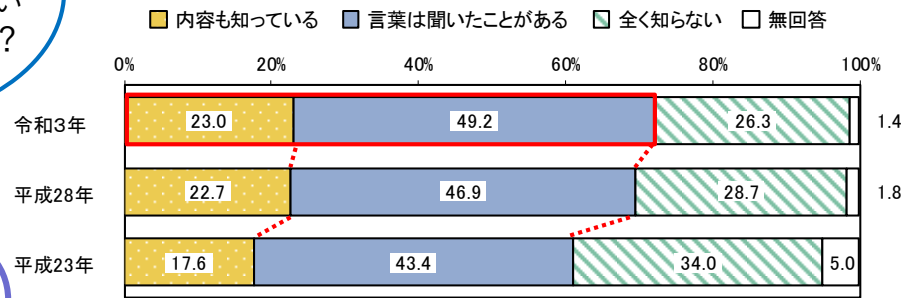
令和3年度厚木市男女共同参画市民意識調査結果を見てみよう！

1 男女共同参画社会の認知度

「男女共同参画社会」の内容と言葉を知っている人は、増えたかな？

男女共同参画社会

男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会。(男女共同参画社会基本法第2条)

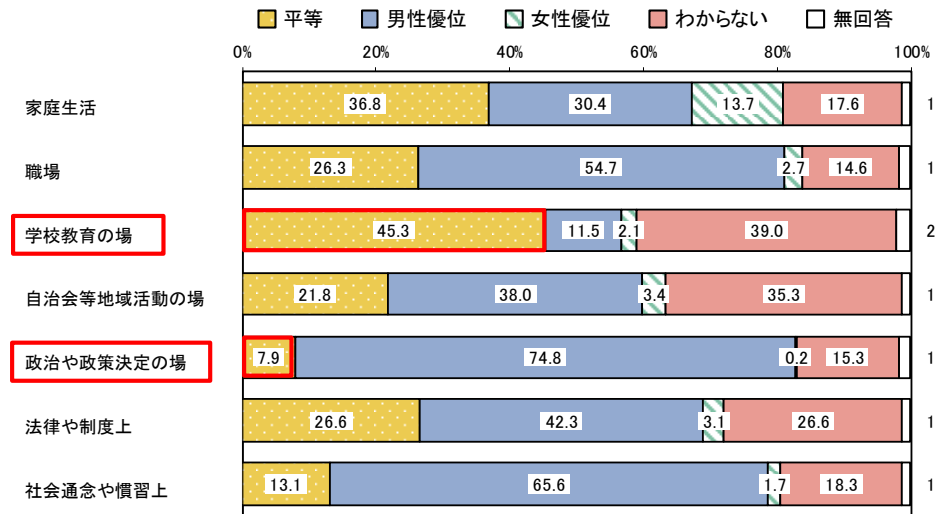


男女共同参画社会の認知度は、「内容も知っている」と「言葉は聞いたことがある」で7割を超えています。

経年で比較すると「男女共同参画社会」を認識している方は、徐々に増えてきています！

3 分野別男女の地位の平等感

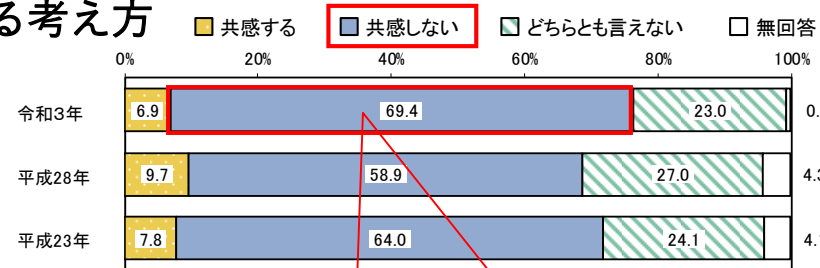
男女の地位が、「平等」と感じてる分野はどれかな？



分野別男女の地位の平等感は、「平等」と答えた方が「学校教育の場」の45.3%で最も高く、「政治や政策決定の場」が7.9%と最も低かったです。また、全体的に「女性優位」より「男性優位」と答えた方の割合が高く、その差も大きいため、まだまだ「平等」と感じるよりも「男性優位」と感じているようです。

2 性別で役割を区別する考え方

「男性は仕事、女性は家庭」という考え方は、みんなどう感じているのかな？



性別で役割を区別する考え方は、「共感しない」の割合が69.4%と最も高く、うち「共感しない」の58.8%の理由が、「男女の役割は固定せずに、どちらが仕事をしていても家庭にいても良い」と答えています。

～共感しない主な理由～

- ・男女の役割は固定せずに、どちらが仕事をしていても家庭にいても良い (58.8%)
- ・男女共に仕事を持ち、家庭でも責任を分担するのが良い (38.7%)
- ・男女共に仕事を持ち、家庭のことは女性が責任を持つのが良い (0.9%)
- ・男女共に仕事を持ち、家庭のことは男性が責任を持つのが良い (0.4%)

夫婦が本音で話せる魔法のシート「♡♡家作戦会議」

家庭で男女の役割を固定しないためには、お互いの気持ちを確認し合う必要があります！家族で話し合う時に、活用してみましょう♡



参考：内閣府 男女共同参画局

詳しくはこちらから

まとめ

皆さんの「男女共同参画」への意識は、少しずつですが高まっており、「男性だから、女性だから」と性別で役割を区分することなく、個々の得意なことや能力、知識を生かすような考え方に変化してきているように感じます。その一方で、全体的に「男性優位」と感じている方が多いようです。性別にかかわらず誰もが活躍できるよう、無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)を無くしていきましょう！



アンコンシャス・バイアスとは・・・???



その正体は「自己防衛心」です。脳が無意識のうちに自分にとって都合の良い解釈をすることで起きています。しかし、気づかずにいると、そこから生まれた言動・行動が、知らず知らずのうちに、相手を傷つけたり、自分自身の可能性を狭めてしまったり、様々な影響があります。だからこそ、気づこうとする一人一人の意識が大切になります。

まずは、自分の思い込みに「気づく」、「気づこうとする」ことから始めてみましょう！

参考：内閣府男女共同参画局 広報誌「共同参画2021年5月号、10月号」